



## 新型コロナウイルス感染症拡大を阻止するために ～ 感染対策の徹底を行っています ～

# 前途洋々

本校は児童数が少ないため、密を避けやすい環境にあります。手洗い・消毒・マスクの徹底、感染リスクの高い学習活動の見合わせ等、感染対策を一層徹底しています。また、朝のバスの密を避けるための送迎についてご協力いただき誠にありがとうございます。保護者の皆様のお陰をもちまして、児童は現在元気よく登校できています。9月以降は大きな行事を控えていることもあり、今後更に注意が必要であると考えています。感染対策について、引き続きご家庭のご協力をお願いいたします。なお、朝は子どもさんの様子をよくご覧いただき、体調が悪い場合、また、児童本人はもちろん、同居の御家族の方にかぜ症状が見られる場合も登校を控えていただきますよう引き続きお願いいたします。



## 「子供たちとメディア」の関係について ～子供と一緒に正しい使い方を考える～

つい先日、標記のタイトルで研修を受ける機会がありました。この10年で中高生のネット依存者の数が上昇し、性犯罪をはじめとする子供の犯罪被害、健康への影響等が多く報告されていますが、講師の先生がお話しされたことの中に、はっとさせられることが多くありました。例えば、大人は包丁など危険なものの使い方をしっかり子供に教えますが、スマホを使わせるにも同じことが必要ではないか、ということなどです。当たり前のことですが、スマホは直接大人の世界へつながっています。その世界からもたらされる大量の情報を渡すとき、大人は子供と一緒に正しい使い方を考えたり、何をしているのか見守ったりする必要があるとのことでした。そこで、情報化社会の中で大人になる前につけてほしい「3つのチカラ」を示されました。それは・・・（下線は資料抜粋）

「自分の気持ちと向き合うチカラ、人と向き合うチカラ、自分を表現できるチカラ」です。  
そのためには、しっかり食べて 寝て 自分で動いて 自分の生活をデザインすることです。  
大人の社会につながるネットを使うには 相手の状況を思いやれる心と場所や時間に応じたマナーを持つことが必要です。そして、もし、ネットのことで困った時は相談してみてください。  
あなたの人生は あなたのもの だから 大切にしてほしい。」

また、子供たちとしっかり話すことが大切ですよ、と強調されたことが非常に印象に残りました。



## ゴーヤカーテンよ、ありがとう! ～夏の終わりに～



左の写真は、8月10日のゴーヤカーテンで、この夏一番元気がよかった時期の姿です。右下は8月30日の写真ですが、もう全体的に黄色くなって、所々葉も枯れています。毎日毎日たくさんの実をつけてくれましたが、もう小さな実が点々と残っている程度になりました・・・。4年生が愛情を込めて育てくれたゴーヤカーテン。校長室や職員室に入る光の量を見事に調節してくれました。日々弱っていく姿を見るのは、何となくさみしいものです。この夏、わくわく

させてくれたゴーヤカーテンに、「ありがとう」の言葉を贈りたいです。この後、理科の観察にも使われます。最後まで大活躍のゴーヤカーテンなのです。

